

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題を
お寄せください。

☆役場総務企画課まで（電話72・0331）

楽しいおはなしいっぱい聞いたよ

としよかんおはなし会

子どもたちにお話の楽しさを伝えようと、「としよかんおはなし会・春一番スペシャル」が、3月19日、文化センターホワイエで開かれました。

これは、町図書館で毎月開かれているおはなし会の特別版。ゲストに大山町のお話サークル「とつげきお話隊」を招き、紙芝居や絵本の読み聞かせ、わらべうたや人形劇など、盛りだくさんの内容でお話を披露しました。会場には約30人の親子連れが集まり、子どもたちは次々と繰り広げられるお話を、時々歓声を上げながら聞き入っていました。

とつげきお話隊は、大山町の公民館サークルのひとつで、大山町内を中心に、県内各地で絵本の読み聞かせなどの活動を行っています。



人形劇のコーナーでは、民話「あたごの浦」をユーモラスに

まちのスポーツ振興に貢献

日本海新聞スポーツ大賞表彰式

県内のスポーツの振興を図ろうと、各市町村で昨年一年間に優秀な成績を収めた個人・団体や、選手育成・指導に貢献した人などを表彰する、「第7回日本海新聞スポーツ大賞」の表彰式が、3月22日、町役場で開かれました。

最優秀賞には、中国地区中学生ソフトテニスインドア大会男子個人戦で優勝したほか、各種大会で上位入賞を果たした日野中学校ソフトテニス部の稲田浩明さんと伊



左から、新日本海新聞社西部本社 福谷勝三参与、稲田さん、伊田さん、小谷さん、景山町長

田浩貴さん。奨励賞には、町体育指導委員として20年にわたり活動し、また会長時には総合型地域スポーツクラブ「D・スポーツ」の設立に取り組むなど、まちのスポーツ振興に大きく貢献した小谷澄男さん（根雨）が選ばれました。表彰式では、景山享弘町長から表彰状と副賞が贈られました。

受賞者コメント

稲田浩明さん「家族や友達だけでなく、いろいろな人が応援してくれて元気をもらっています。その期待に応えるためにこれからも頑張ります」

伊田浩貴さん「受賞はともうれしいです。小学校低学年のときからソフトテニスを続けています。今度の全国大会では勝っていきけるように頑張りたいです」

小谷澄男さん「このたびは、まちのスポーツ振興に携わってきた体育指導委員全員に対して表彰していただいたと思っています。D・スポーツはまだまだこれから。受賞を機に心を引き締めて、まちの皆さんに親しまれるクラブを育てていきたいですね」

稲田さんと伊田さんのペアは、この後3月27・28日に三重県伊勢市で開かれた第17回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会の個人戦で、見事準優勝に輝きました。おめでとうございます！

かくし芸を次々披露

金持地区敬老会



拍手喝采のどじょうすくい

3月19日、金持地区敬老会（金持婦人会主催）が、金持公民館で開かれました。敬老会には、金持地区の75歳以上のお年寄りを含む約30人が出席、婦人会手づくりの炊き込みご飯や刺身など、心づくしの料理がふるまわれた後、芸能発表が行われました。芸能発表では、地元の有志によるカラオケや踊り、どじょうすくいなどが次々に披露され、会場は笑いと拍手に包まれていました。

心を込めて演奏

日野中吹奏楽部卒業コンサート



演奏の後、客席の拍手に応える

3月26日、日野中学校吹奏楽部の卒業コンサートが文化センターで開かれました。コンサートには、1、2年生の部員8人と、卒業したばかりの3年生7人が出演、ポップスやクラシックなど10曲を演奏し、少人数ながらも迫力ある音色を響かせました。

また、クイズコーナーや、「演歌メドレー」で保護者が歌手として参加するなど凝った演出もあり、客席の生徒、保護者からは温かい拍手が送られました。

200人が根雨を散策

オシドリ・町並みバスツアー



ボランティアが、今に残る出雲街道の面影を解説

3月25日から3日間、「雪の回廊ドライブ、オシドリウオッチングツアー（大山中海観光推進機構など主催）」が開かれました。

このツアーは、除雪を終えたばかりの大山環状道路（雪の回廊）をバスでドライブした後、日野町へ移動し、オシドリ観察、根雨の町並みの散策などをするもの。県内外各地から3日間で約200人が参加しました。

一行は、地元ボランティアに案内され、愛らしいオシドリの姿と、歴史ある町並みを楽しめました。

松江市から参加した女性は、「可愛いオシドリを初めて見ました。機会があればまた来てみたい」と話していました。